

石狩浜花ごよみ

ご利用案内

- 開館時間 / 午前10時から午後4時
- 休館日 / 火曜日 (祝日の場合はその翌日)
- 開館期間 / 4月29日～11月3日
- 入館料 / 無料
- 交通 / 中央バス札幌ターミナルより石狩行「石狩温泉」下車徒歩3分

アクセスマップ



周辺地域マップ



石狩浜 海浜植物保護センター

Ishikari-hama
Coastal plants
Conservation
Center



石狩浜海浜植物保護センター

〒061-3372 石狩市弁天町48番地1
Tel.0133 (60) 6107 Fax.0133 (60) 6146
E-mail ihama@city.ishikari.hokkaido.jp
HP <https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kaininsyokukubutu/>



	5月	6月	7月	8月	9月	10月
イソスミシ	■					
ハマハタザオ	■	■	■	■	■	■
コウボウムギ	■	■	■	■	■	■
ハマエシトウク	■	■	■	■	■	■
ヒメイスイ	■	■	■	■	■	■
アキグミ	■	■	■	■	■	■
ハマナス	■	■	■	■	■	■
ハマニガナ	■	■	■	■	■	■
チシギダサ(ハマニシク)	■	■	■	■	■	■
エゾスカシユリ	■	■	■	■	■	■
ハマヒルガオ	■	■	■	■	■	■
ハマボウフウ	■	■	■	■	■	■
ノコギリソウ	■	■	■	■	■	■
カセンソウ	■	■	■	■	■	■
エゾノカララツツバ	■	■	■	■	■	■
エゾカララナテシコ	■	■	■	■	■	■
ナミキソウ	■	■	■	■	■	■
ヒロハクサフジ	■	■	■	■	■	■
オカヒジキ	■	■	■	■	■	■
ウンラン	■	■	■	■	■	■
ミヤマアキノキリンソウ	■	■	■	■	■	■

■ 花が多く見られる
— 花は少ないが見られる

海浜植物は、強風、飛砂、塩分など、海浜の厳しい環境に適応した植物で、分厚く日光のある葉、低い草丈、深く長い地下茎などの特徴があります。



石狩浜海浜植物保護センターは、海浜植物保護活動の拠点です。



石狩浜の自然をパネルで紹介。クラフトを体験できるコーナーもあります。小規模な研修室も兼ねます。

シンボル塔
石狩浜を一望。



海浜植物観察園
石狩浜に生育する植物を集めます。遊歩道を歩いて散策できます。

石狩浜は、札幌市中心部から車で45分という大都市近郊にもかかわらず、豊かな海辺の自然が残る全国的にも貴重な自然海岸です。

石狩川が運んだ砂によって形成された延長約25kmにわたる海岸砂丘、ハマナスやハマボウフウに代表される海浜植物群落、日本最大規模のカシワの天然海岸林、これらが連続して分布する特有の植生構造は、石狩浜のすぐれた自然の象徴です。また、昆虫、鳥類、ほ乳類など数多くの生きものが注息し、生物多様性に富んでいます。一方、過度なレジャー利用や山菜採りなどにより、この豊かな海辺の自然が失われつつあります。

石狩浜海浜植物保護センターでは、石狩浜のすぐれた自然環境を次世代へ伝えるため、市民や研究機関などと協働で、保全活動に取り組んでいます。

植物観察園で見られる主な植物
※表紙の植物も見られます



石狩浜の生きもの ～海から内陸へ向かって、風や飛砂など海辺の厳しい環境がやわらぐにつれて、見られる動植物の種類が変化していきます～

